

「四国中央市教育大綱」の体系図

四国中央市第二次総合計画 平成27年度～平成34年度

将来像「四国のまんなか 人がまんなか」～人を結ぶ 心を結ぶ あったか協働都市～

施策の大綱

「四国のまんなか」のまちとして

－「まんなか力」を発揮して、まちを輝かす－

- (1) 環境資源を宝とするまちづくり
- (2) 活力の創造と再生のまちづくり
- (3) 快適な集いと定住のまちづくり

「人がまんなか」のまちとして

－「一人ひとり」を大切に、人を輝かす－

- (4) 安心とぬくもりのまちづくり
- (5) 人と文化を育むまちづくり**
- (6) 市民自治と協働のまちづくり

(5) 人と文化を育むまちづくり

目指す姿: 香り高い地域文化、産業の未来を拓く人材が輝くまち

活力とやさしさにあふれたまち、一体感あるまちは、人が育ち、文化の香る環境の充実により、一層輝きを発揮します。

本市は、先人の知恵を大切にしながら発展してきました。その資質を一層伸ばし、学校、地域、企業、市民が力を合わせ、未来につながる教育のまちをつくっていきます。

市域に継承され、また、眠っている歴史文化を掘り起こし、体系づけるとともに、紙の文化性に着目するなど、本市ならではの芸術文化を振興し、伝統と新しさを兼ね備えた地域文化を市民主体で磨いていくまちづくりを進めます。

そこでは、市民の生涯にわたる学習・スポーツ活動を一層活発化するとともに、これらの活動をまちづくりの力へと積極的に結びつけていきます。

前期基本計画

施策1 人権文化のまちづくり

【目標】

人権問題は特別なものではなく、当たり前のこととしてお互いを尊重し認め合い、人権の理念を普遍的な文化とする人権文化を創造し、育むまちを目指します。

施策2 学びのネットワークの構築

【目標】

各種機関との幅広い相互連携と、「人」と「情報」のネットワーク化を進め、市民に開かれた紙のまちならではの教育環境を目指します。

施策3 一人ひとりの成長を支える学校教育の推進

【目標】

校種間連携、地域との連携などにより、学校を人づくりの拠点として機能を高め、すべての子どもが将来に夢を抱き、たくましく育っていくまちを目指します。

施策4 地域文化の継承と創造

【目標】

歴史文化の保全・継承、芸術文化の振興により、本市ならではの地域文化が創造されるまちを目指します。

施策5 生涯学習・生涯スポーツによる人づくり・まちづくり

【目標】

地域の教育力を高め、心身共に健康な人づくりと潤いのある住みよいまちづくりを目指します。